

# 台北に行く、横浜のアーティスト募集！ TAIPEI × YOKOHAMA 2007 平成19年度台北市との芸術家交流事業 交換アーティスト公募プログラム

## レジデンス実施期間

2008年1月30日（水）～4月30日（水）の期間の内、原則として80日間の滞在。

## レジデンス場所

台北国際藝術村 Taipei Artist Village

100台北市北平東路7號 #7, Beiping E. Rd. Taipei 100, Taiwan

制作スタジオ、居室についての情報はこちらのURLよりご覧いただけます。www.artistvillage.org

## 募集対象

横浜市に在住、または制作の拠点を有して表現活動をしていること。

## 応募条件

- ・期間中、原則としてTAVに滞在し、制作活動ができること。一時的にでもそれが不可能となる場合はご相談下さい。
- ・滞在中に展覧会またはパフォーマンス等の作品発表、教育普及活動への参加、ワークショップ等を行うこと。
- ・滞在期間の活動についての記録作成に協力すること。
- ・生活や制作について英語または中国語でコミュニケーションができることが望ましい。

## 支援内容

- ・横浜市内とTAVの往復1名分のエコノミークラス航空券
- ・住居提供（TAV 403号室）キッチンと浴室付、ランドリーサービスあり
- ・制作スタジオ提供（TAV 403号室）
- ・制作支援費（80日間の活動に対し240,000円）
- ・生活補助費（80日間の活動に対し240,000円）
- ・制作の後方支援をするTAVスタッフによるコーディネートあり
- ・報告書のデザイン・印刷費

## 台北国際藝術村（Taipei Artist Village）について

台北市の中心地区に位置する国際的アーティストビレッジとして、台北市文化局が2001年10月にオープン。中庭のある4階建ての建物は元職業訓練所を欧米の施設を参考にしながらリノベーションしたもの。2005年までに33カ国からのアーティストを招待、台湾からは60名以上のアーティストを国外に送り出した。このように台北国際藝術村はアートと文化の重要な国際的なプラットフォームを形成してきた。2004年より運営を台北市文化基金會に移管。藝術村がクリエイティブコアの役割を担い、影響力のある芸術体験の場として活動できるように一層多くの芸術活動を支援している。

## 台北市・横浜市の都市間交流事業について

横浜市は、「創造都市（クリエイティブ・シティ）」の実現を目指し、文化芸術の創造性を活かして都市としての新しい価値や魅力につなげていく取り組みを進めており、都心臨海部を中心に、アーティストやクリエイターが創作・発表・滞在（居住）しやすい環境づくりを推進するため、平成19年7月にアーツコミッション・ヨコハマを立ち上げました。

また、横浜市は、アジアの平和と発展に貢献する都市を中期的な目標として、アジア諸都市とのネットワークづくりに取り組んでおり、台北市とは、芸術文化、スポーツ、高校、動物園、図書館などさまざまな分野での交流を進めています。芸術分野では、平成17年度から、芸術家支援の分野などで国際的に豊富な実績をもつ台北市との間で、芸術家を相互に派遣する「芸術家交流事業」をスタートさせ、それぞれの都市から派遣された芸術家が、現地の芸術関係者や市民との交流を深めています。

アーツコミッション・ヨコハマ（横浜市開港150周年・創造都市事業本部、財団法人横浜市芸術文化振興財団）

## 選考委員

中原正治（横浜市開港150周年・創造都市事業本部）

曾我部昌史（みかんぐみ・建築家／BankART 2007年度外部企画委員）

村田 真（美術ジャーナリスト／BankART school校長）

池田 修（BankART1929代表）

## 選考方法

書類審査により候補数名を一次選考し、面接後に選考委員会で協議の上1名を最終決定します。

## 応募方法

下記資料3点を、BankART1929 芸術家交流事業係宛にお送り下さい。

お送り頂いた資料は返却いたしませんのであらかじめご了承下さい。

1. 活動履歴A4 1枚にまとめたもの。氏名、住所、電話番号、メールアドレスを必ず明記して下さい。
2. 過去の作品資料（画像、動画、録音等はCDまたはDVD1枚にまとめて下さい）
3. レジデンス活動についての簡単なプランをテキスト400字にまとめたもの

応募〆切 2007年12月17日（月）必着

選考時期 2007年12月21日（金）

結果発表 直接本人に通知後、HPで公開。

## 応募・問い合わせ先

BankART1929 芸術家交流事業係

231-8315 横浜市中区本町6-50-1

TEL 045-663-2812 FAX 045-663-2813 e-mail : info@bankart1929.com



Ⓔ BankART Studio NYK

Ⓕ BankART 桜荘

## 2006年度のスタジオ風景

Ⓔ 東野哲史 「台北国際藝術村 スプリング・オープン・スタジオ」 Taipei Artist Village

Ⓕ 頼 珮瑜 頼 珮瑜展「另／原郷」BankART Studio NYK

## BankART1929とは？

横浜市が推進する、歴史的建造物や港湾施設等を文化芸術に活用しながら、都心部再生の起点にしていこうとするプロジェクトのひとつ。2003年3月に実験事業としてスタートし、2006年度からは本格事業へと移行。旧第一銀行を活用した「BankART 1929 Yokohama」と日本郵船の湾岸倉庫を利用した「BankART Studio NYK」の主な拠点として活動を行っている。範囲はアート、建築、パフォーマンス、音楽、会議他あらゆるジャンル。スタジオ、スクール、カフェバブ、ブックショップ、コンテンツ制作をベースにしながら、主催事業、コーディネート事業を活発に行っている。www.bankart1929.com